

第8回カミカゼ賞奨励作

# dog eat dog

ドッグ

イート

ドッグ

いん...  
ひん...

非日常を渴望する万歳万歳。

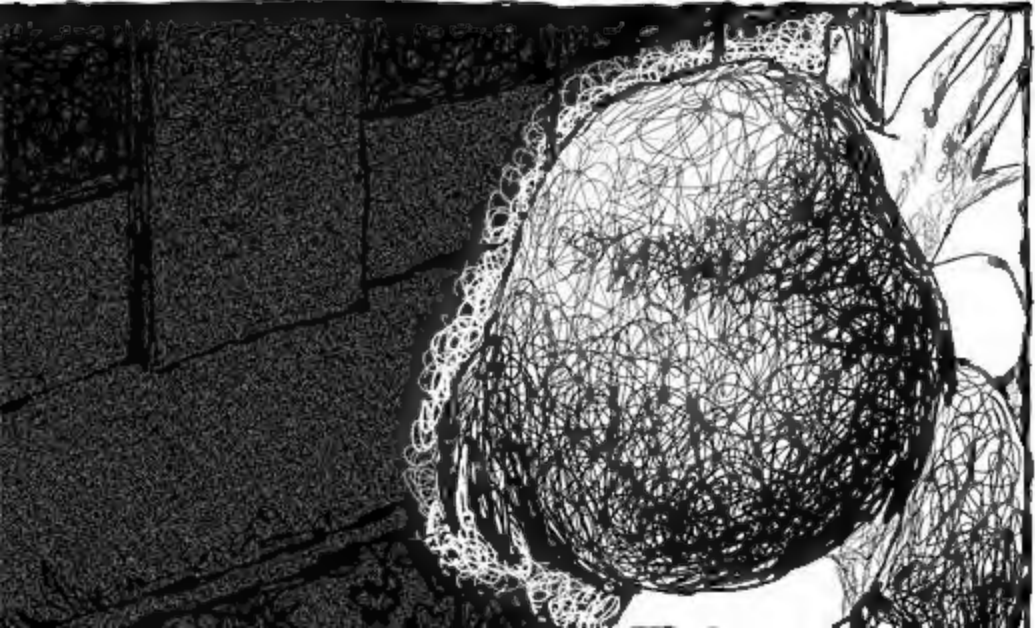
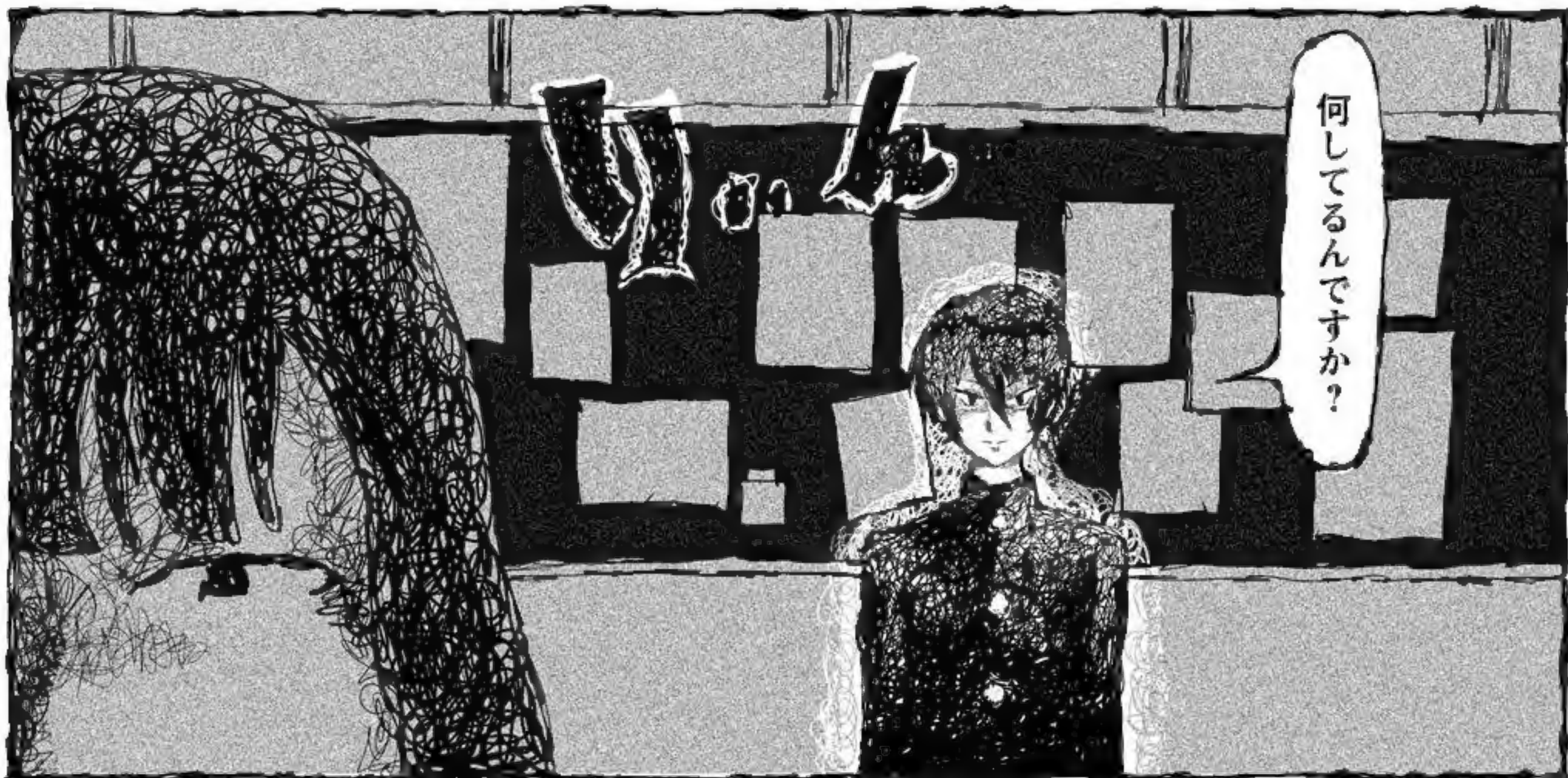
佐塚弾純

Hazumur Sazuka

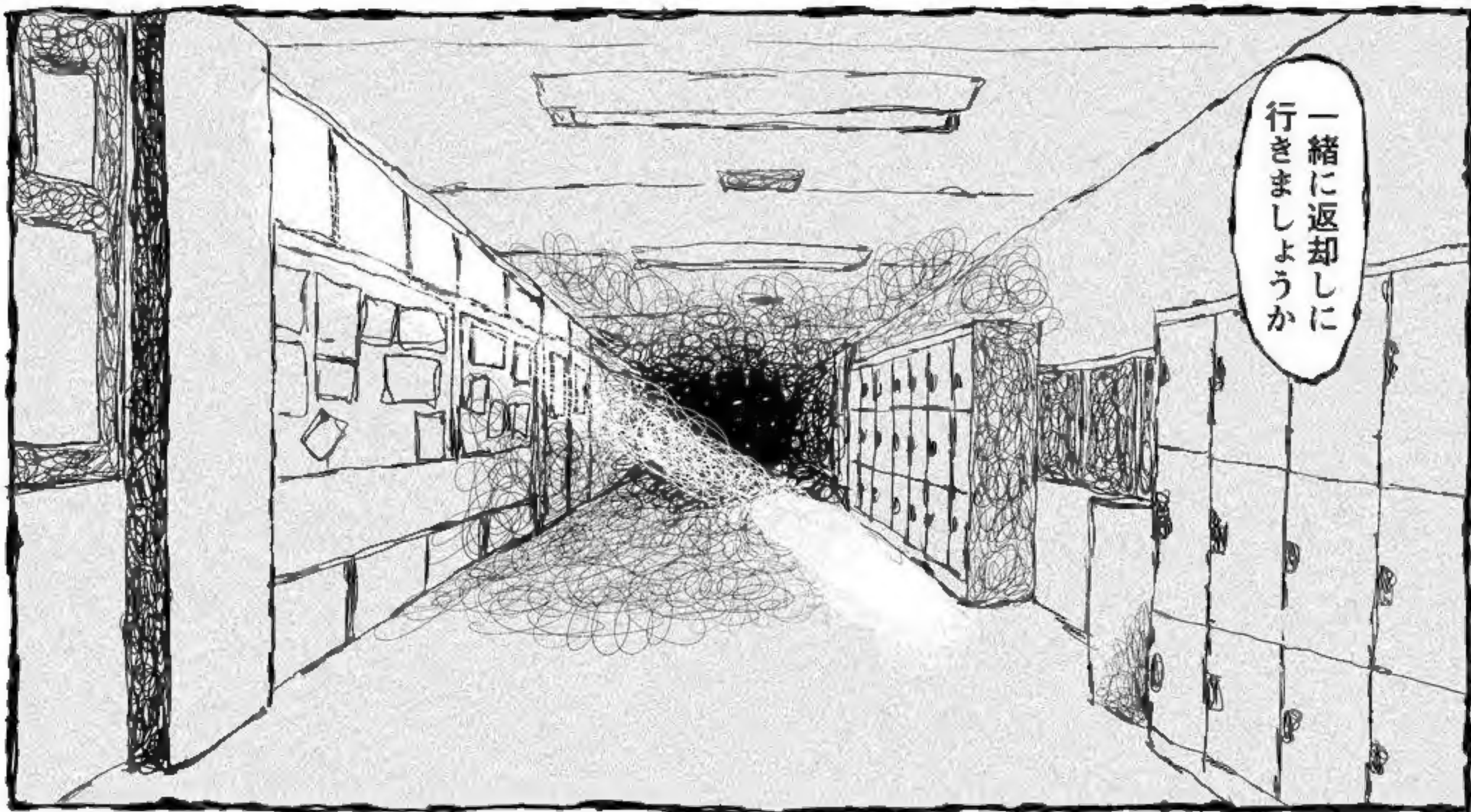
死して  
な  
お飢える者の寓話。  
異界への扉が今、開く。

ひん...











暗いね…

怖いですね

最近あるよね  
自殺したここの  
生徒が夜な夜な…

僕も聞きました  
何でも虐めを苦に  
ここの校舎から飛び降りた  
とか

そういうの  
好きです？

怪談

話させて下さいよ  
僕が初めて幽霊に会った話を

これまた  
ちようどいいですね





僕には隣に住む  
幼なじみがいました

彼女のおじいちゃんが  
いなくなつたのは  
小学6年に上がる  
春休みのことでした



彼女のおじいちゃんは  
早朝に犬の散歩に行つたまま  
夕方まで帰りませんでした

地元の消防団が  
総出で  
おじいちゃんの捜索に  
出ていました



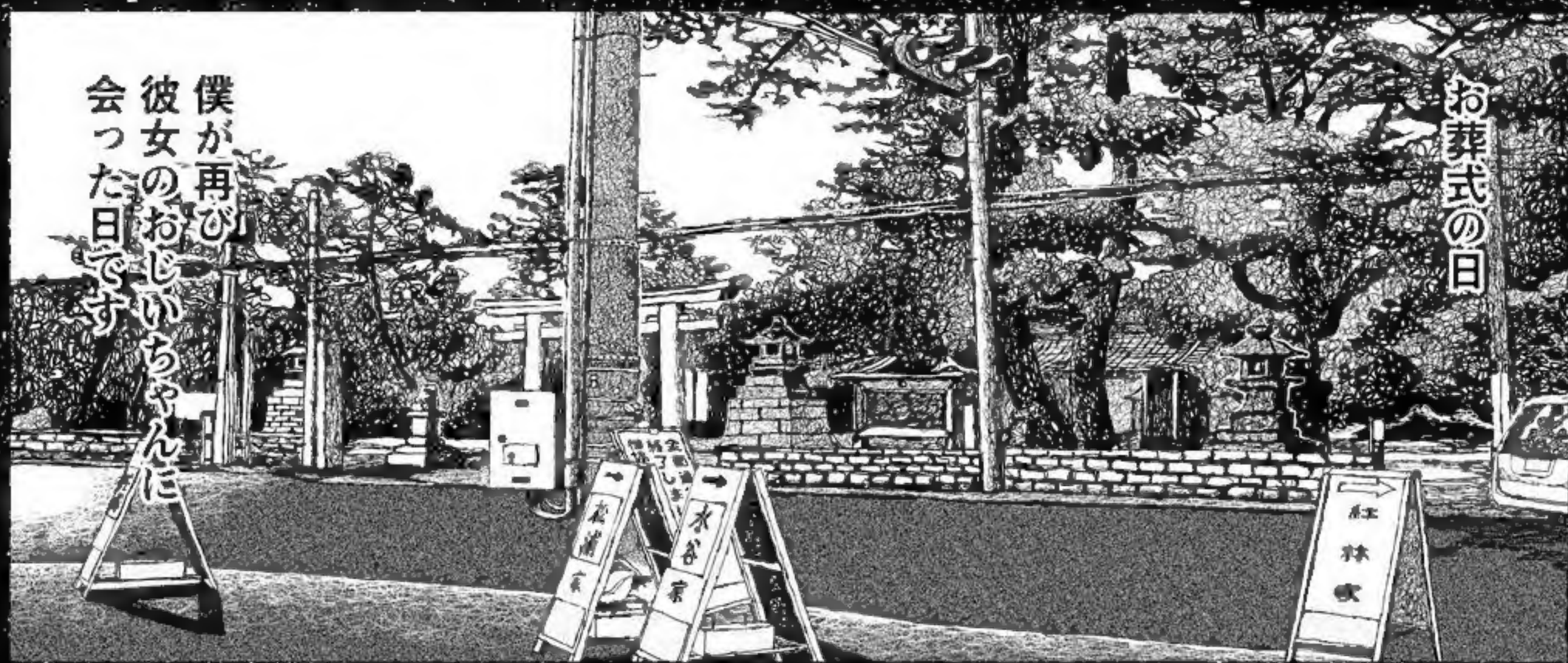
その日の夕方に  
彼女のおじいちゃんは  
「発見」されました



近所のおばさんが  
彼女の家に詰め寄り  
交代で電話番号をしていました

何?







飛び出す彼女を追いかけて



玄関を出たところで



僕は彼女のおじいちゃんを見ました











豊か?



君は幽霊とか  
そういうもの  
が見えてるんだ:

良いね:  
豊かで:



目に見えないものを  
感じるものが  
出来るなんて

きっと心が:



僕は目に見えないものは  
信じていません

目に見えるから  
幽霊はいると言うだけで

なに言ってるんです







式が終わった後もおしいちやんは  
彼女の後をついてまわりました

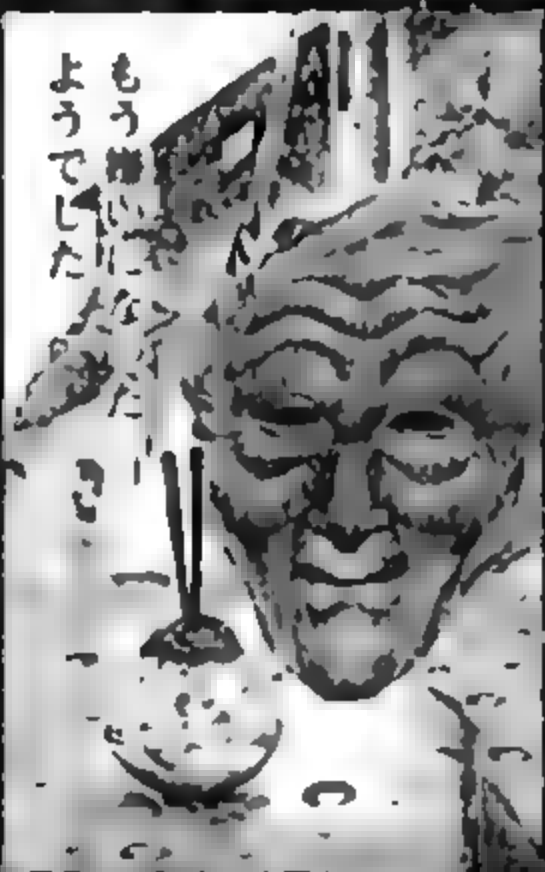
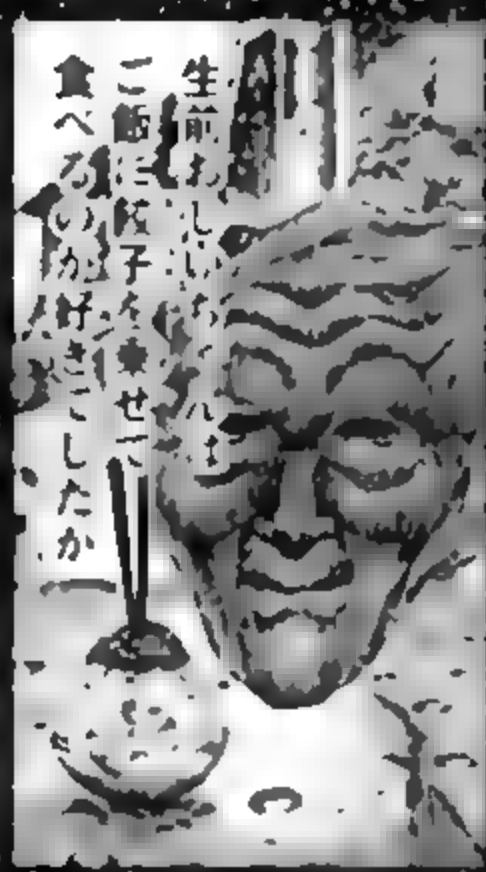


おしいちやん  
お腹かすいてるみたい

とある日彼女が  
言い出しました



生前おしいちやんは  
ご飯に餃子を乗せて  
食べるのが好きでしたか



同じの餃子か  
食べないのかも

おしいちやん

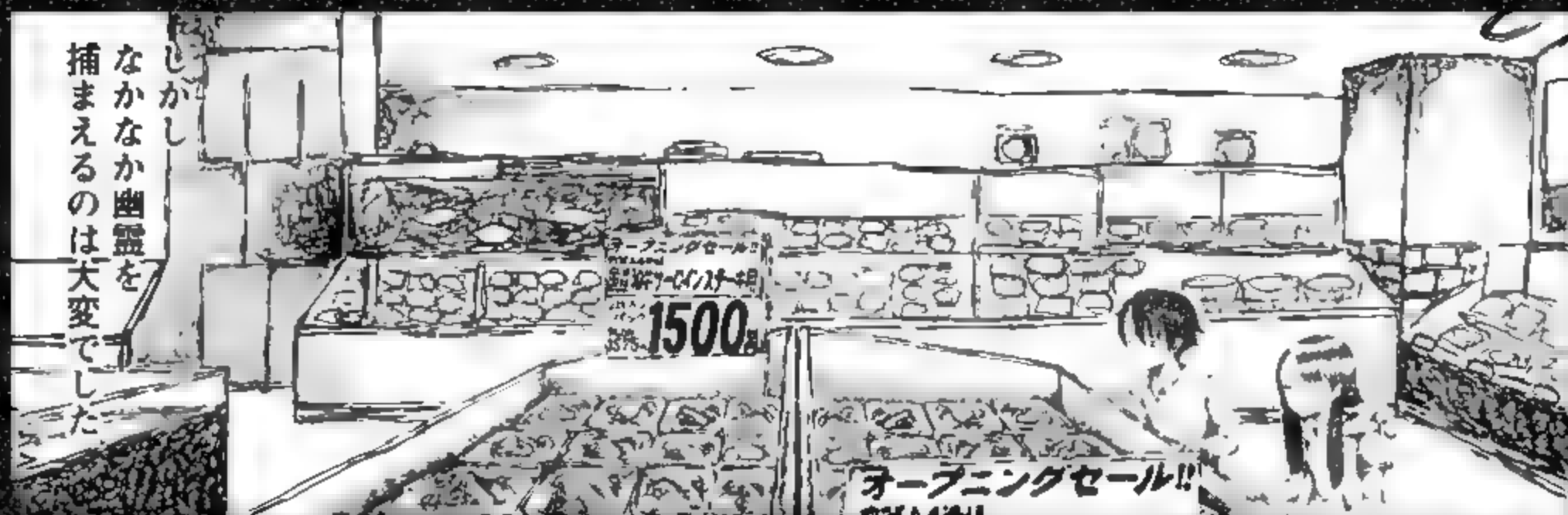
あそこか



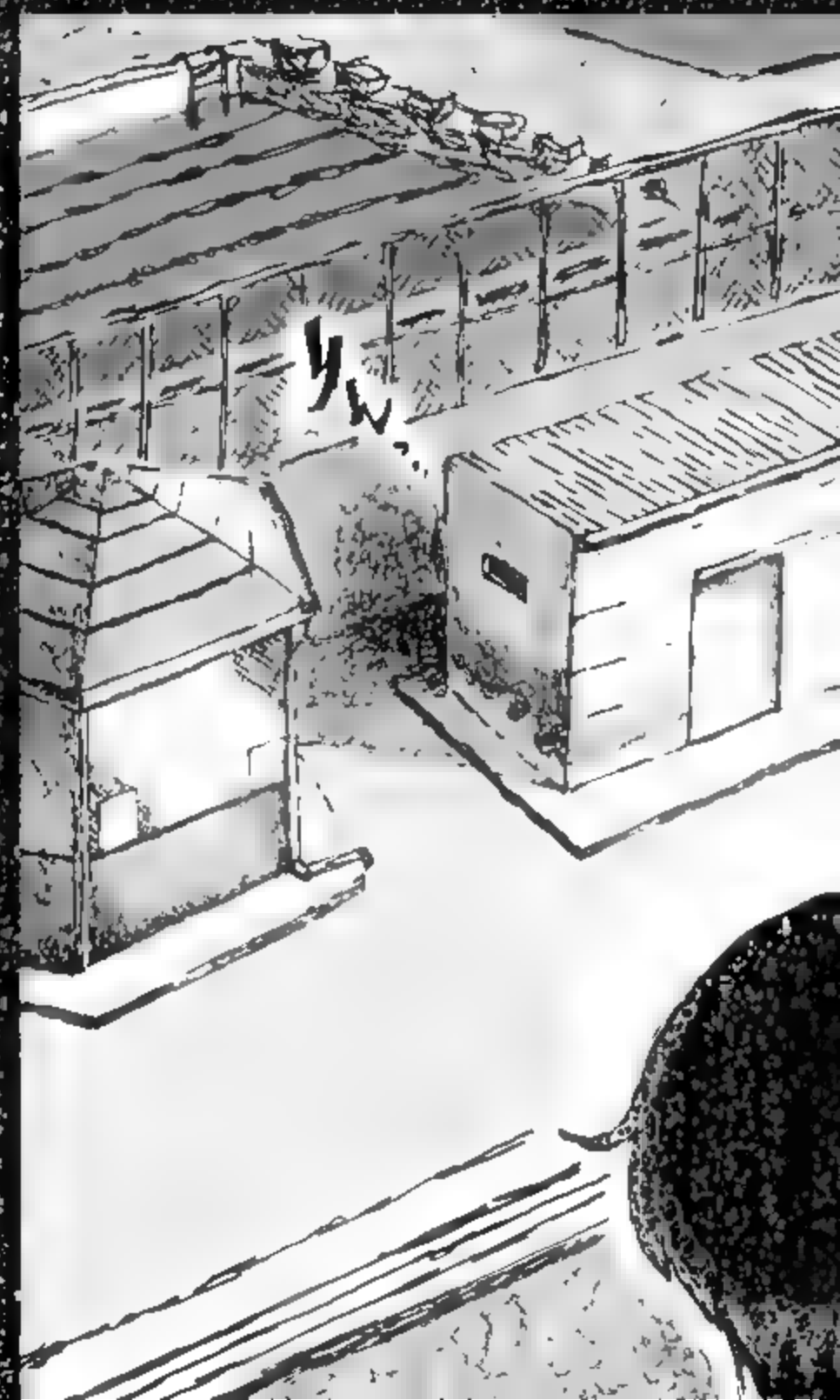
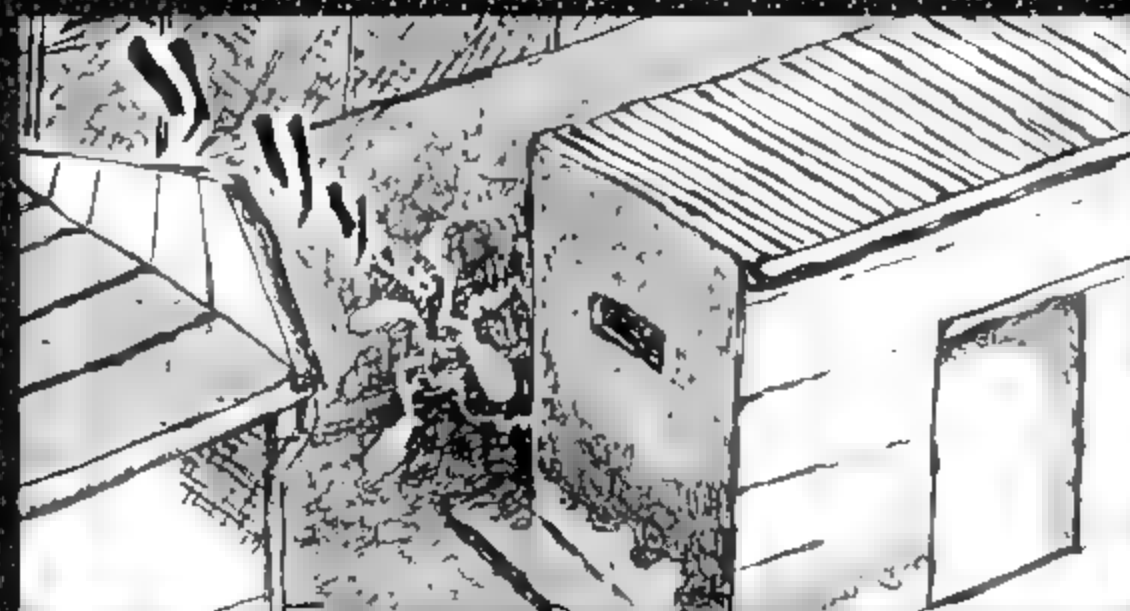




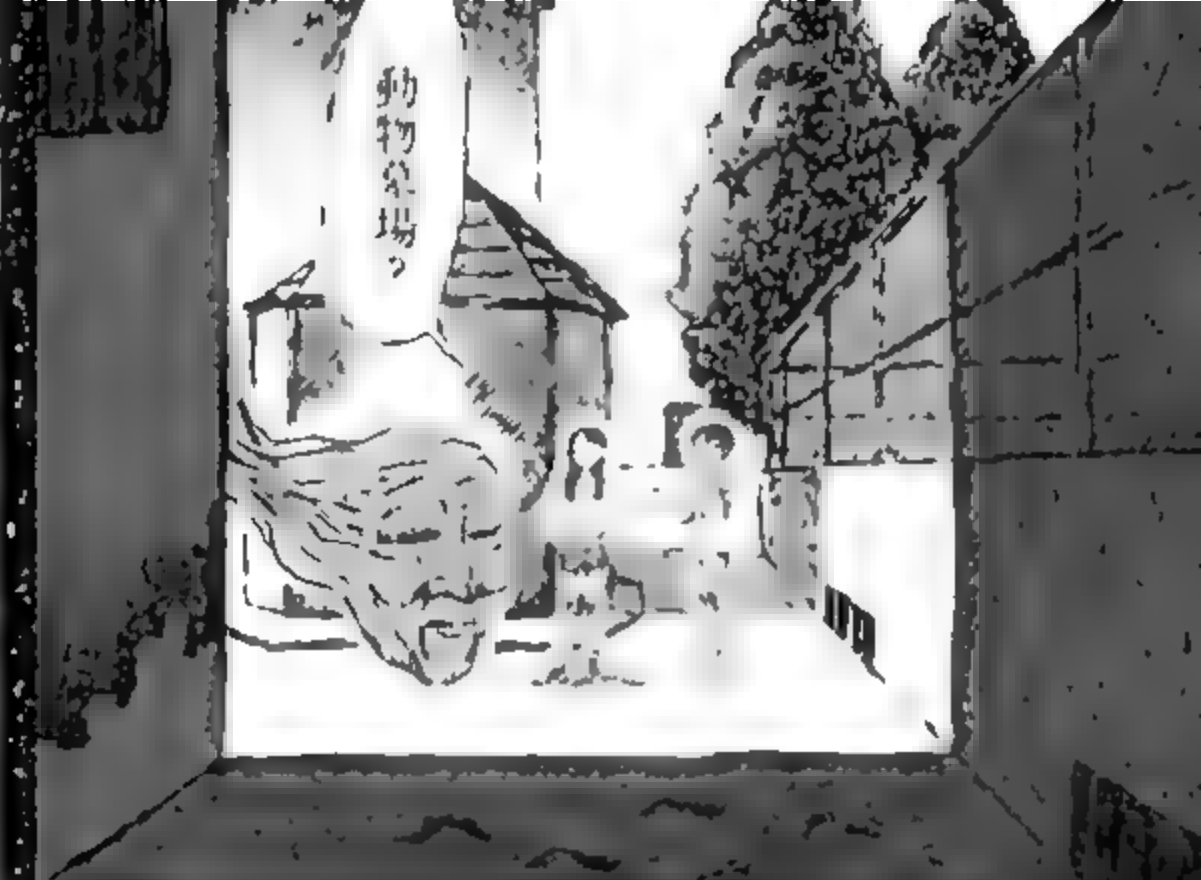




しかし  
なかなか幽霊を  
捕まえるのは大変でした











金魚や



そこは  
学校で死んだハットの  
ハムスターや



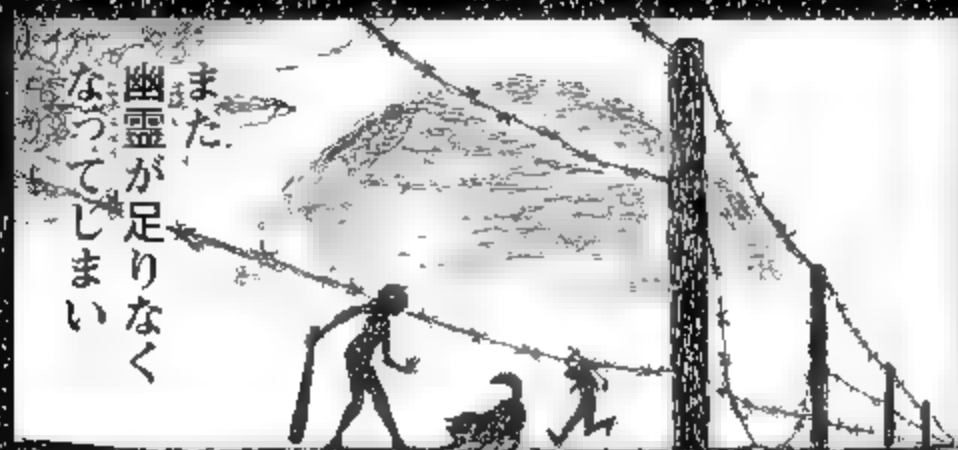
そこでおもしろいちゃんは  
とんどん大きくなり



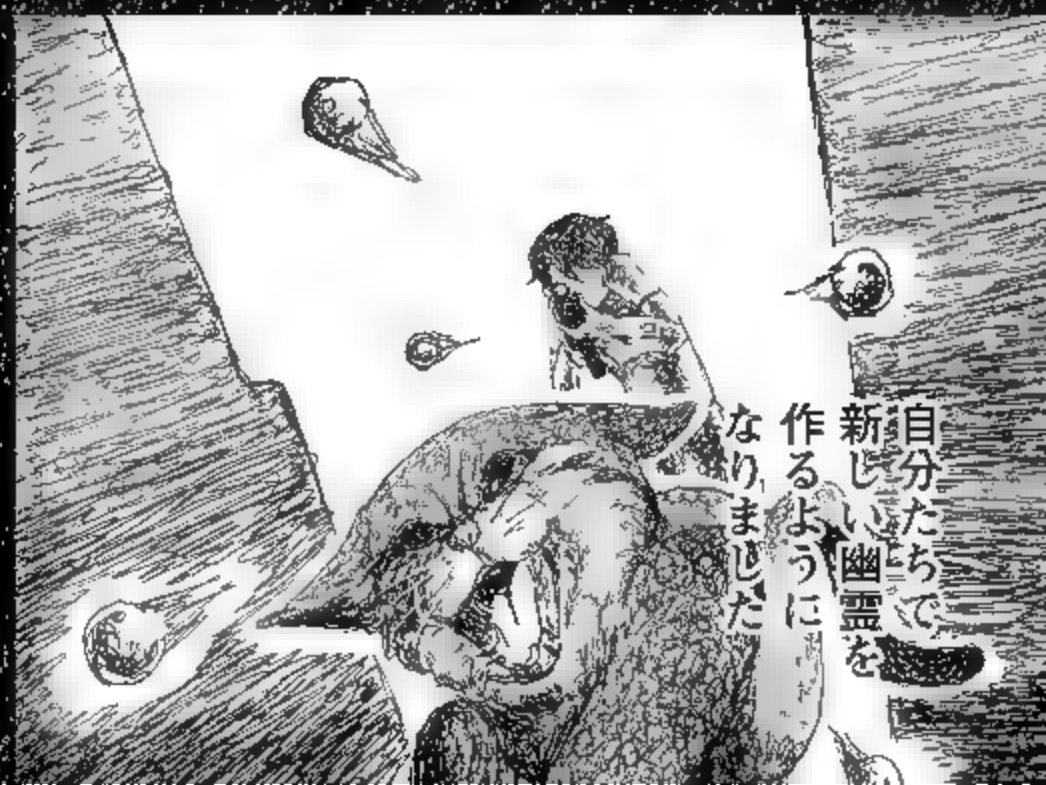
様々な動物が埋められる  
場所でした



はい  
おじいちゃん  
餌



また  
幽霊が足りなく  
なってしまう



自分たちで  
新しい幽霊を  
作るように  
なりました



死んでいるものの為に  
生きているものを殺したんですか？

しかし…  
君の理屈で言えば…

目に見える肉体は  
即物的な物に過ぎない

目に見えない  
おじいちゃんが  
飢えてしまいます

でも！

おじいちゃんへの  
愛情を優先する  
僕の幼なじみは

無常の肉体より  
永遠の霊体を  
優先したのです

ごめんなさい…  
私…



どうしても  
好きな人がいて…

最初は緊張したんだけど  
彼凄く気さくで！

私本当にいろんなこと  
彼と話したの…

友達に頼んで  
アドレス聞いて…

でもね…

私に返事してたの  
彼じゃなかった…

彼には彼女がいたの  
最低な女

私が送った文章  
全部最低な人達で見て  
ネタにして…

人が騙されてるの見て  
マツケとかで  
お喋りしてたんだ…

あいつら…  
低能なやつら…

へえー  
他人を食い物にする話なら  
こんなのはとうですか







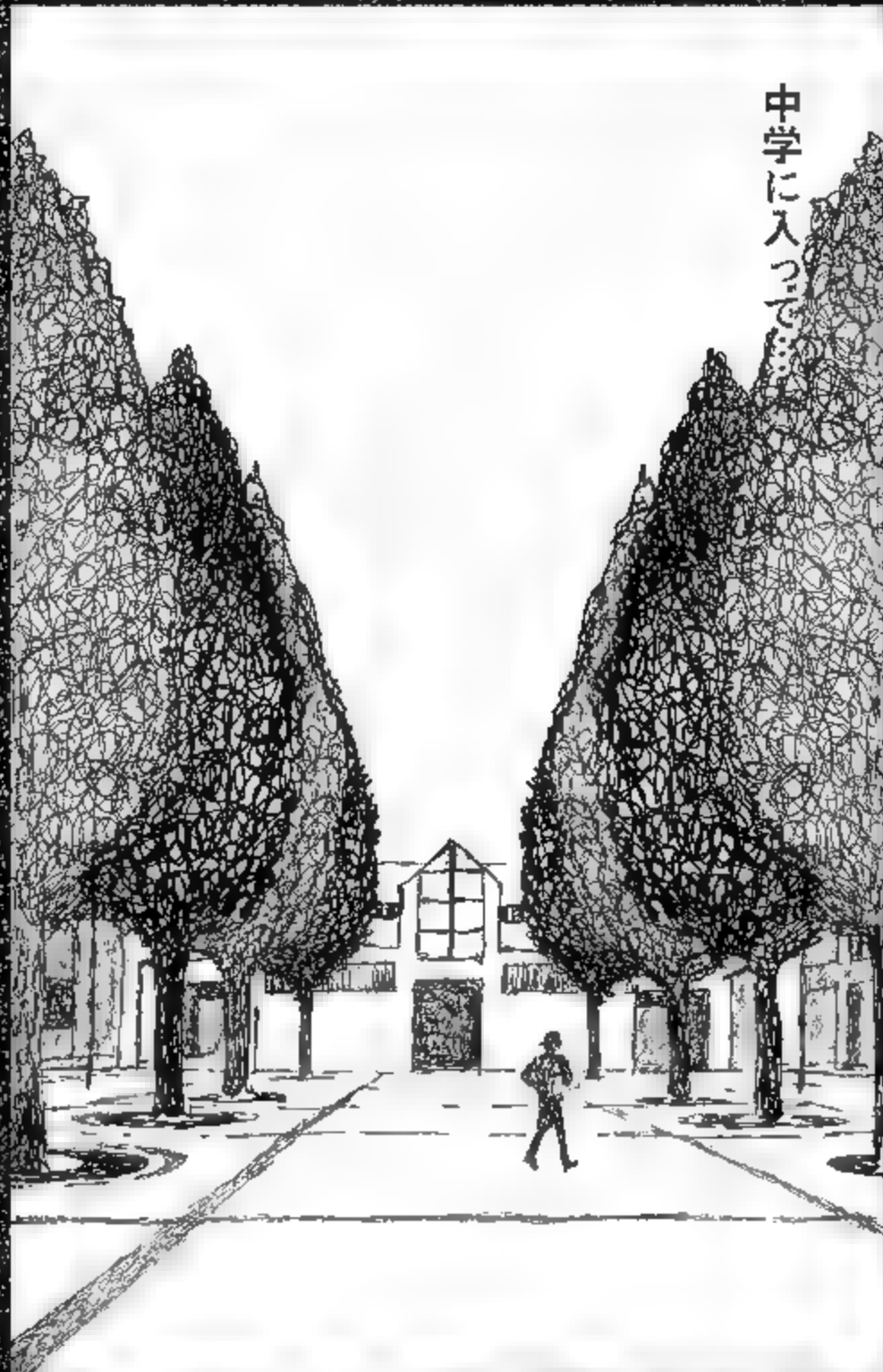
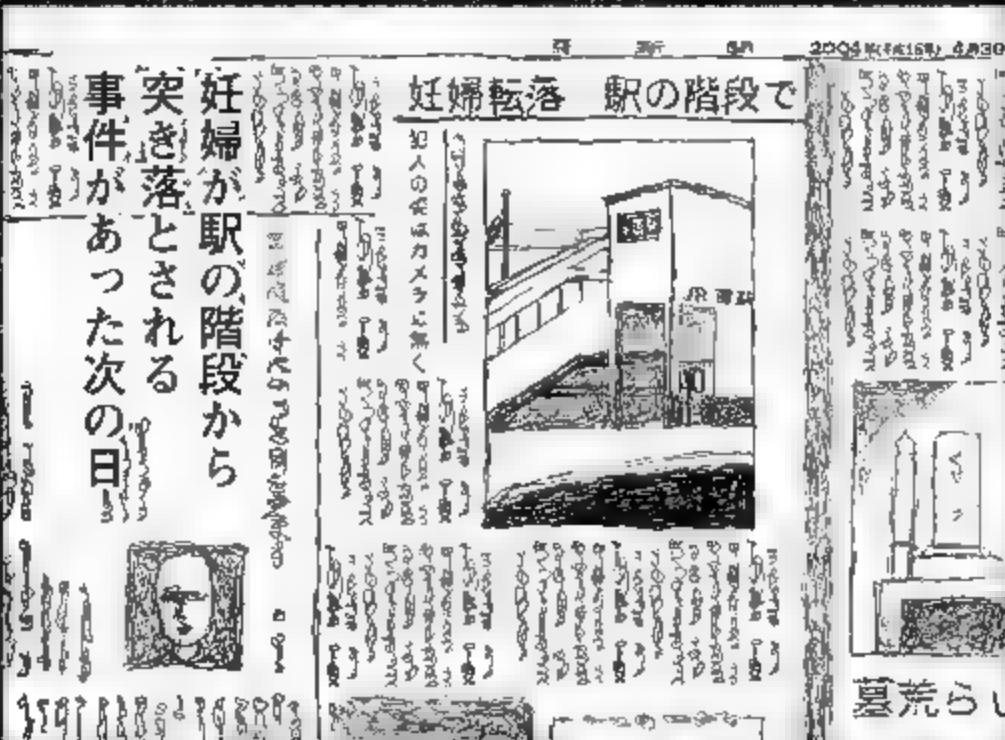


この時から……

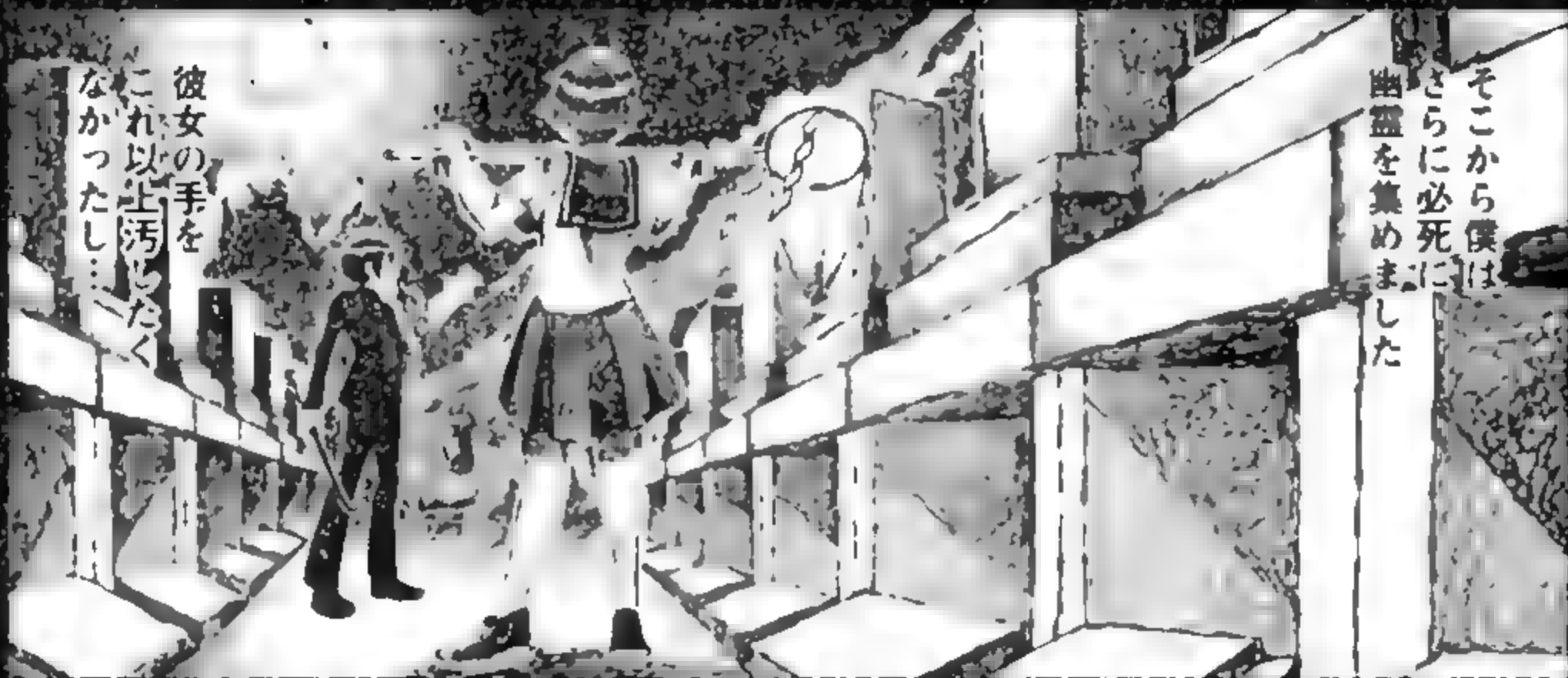


彼女はおかしくなっていました



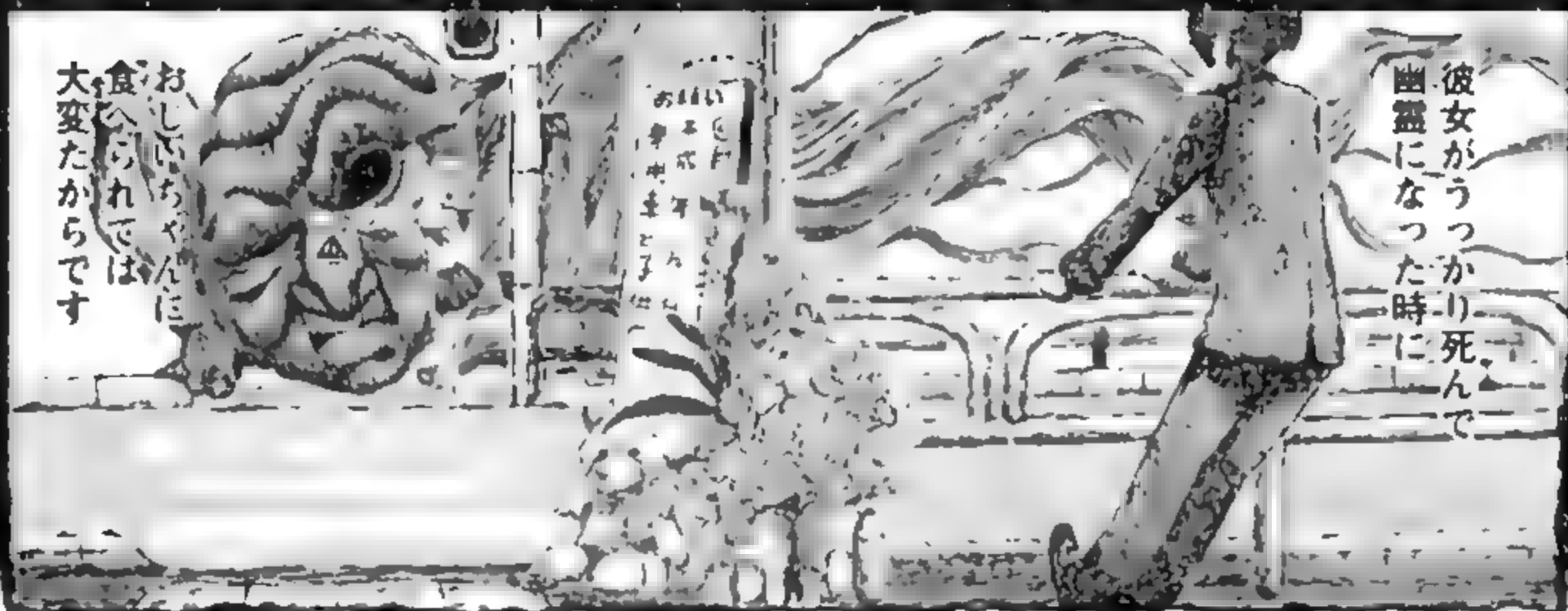






そこから僕は  
さらに必死に  
幽霊を集めました

彼女の手を  
これ以上汚したく  
なかったし



彼女がうっかり死んで  
幽霊になった時に

おしおちゃんに  
食べられでは  
大変なからです

おしおちゃん  
おしおちゃん  
おしおちゃん



だからこうして



でも高校生になって  
やっぱ勉強忙しくて



受験とかも  
あるじゃないですか













まつうら  
松浦しなこ!




久しぶり



あれ?  
あんた  
自分が死んでんの  
しらないの?

あんたが地縛霊になったせいで  
アタシは同級生から  
避けられてんの





自殺？  
私が？

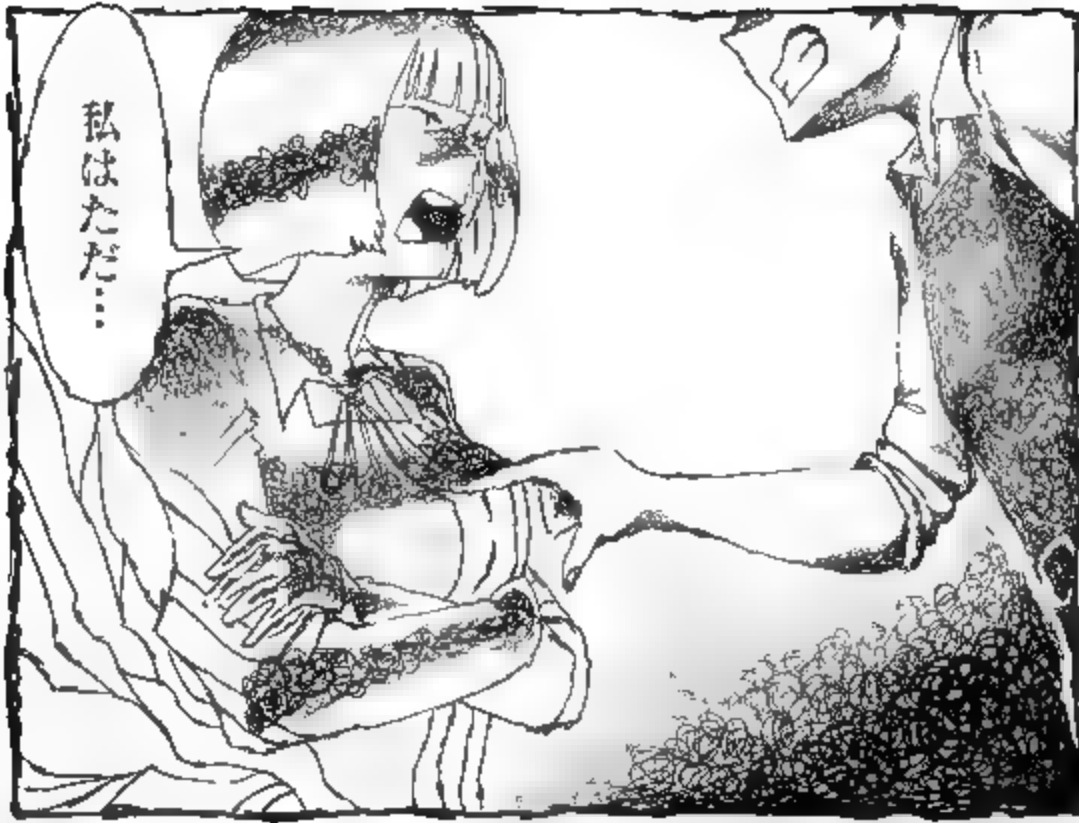
死んでる？



私が目えつけてた奴に  
粉かけた自分が  
悪いんでしょ

これ見よがしに  
飛び降りなんかしやがって

私はただ…



たかしクンの事が  
好きだったって？

ただ遠くから  
見てただけだったって？

アタシの事を好きな  
たかしクンさ

情けないの  
ガッツいてるくせにさ





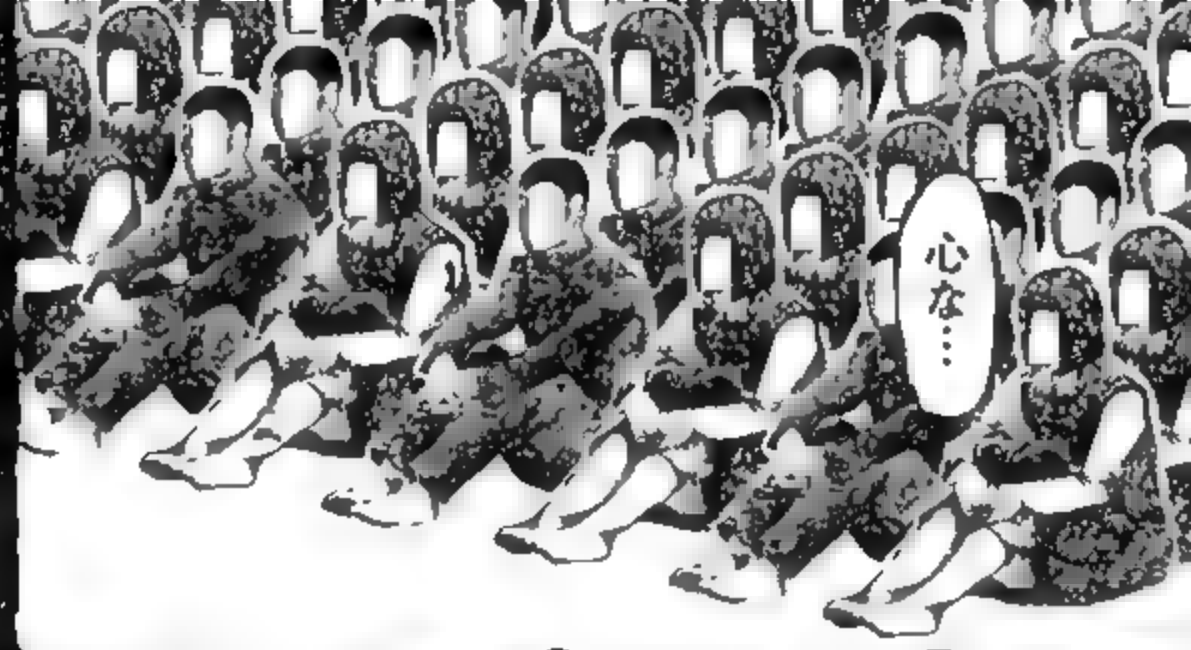
もう入ってんのにあたし

入れて……って言っちゃったわよ！

お前みたいなの！

人の気持ちを考えずに  
足蹴にする奴こそ  
死ぬべきでしょ！







なんてオカルト  
信じる訳ねーだろ！

お前！

あんたのお母さん  
お父さんに  
言っというてやるよ！

あなた方の娘さんは  
私のおじいちゃんの中で  
生き続けていますってさ！





日々の糧に感謝



あの幽霊  
話が長いんだ!

おそ過ぎ!



あつそ

今度の大学生  
電話すりや  
車でくんだよ

あたし帰る

鍵はあんたね

もう暗いよ







